

米子市監査委員告示第8号

定期監査の結果に関する報告の公表について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第4項の規定により、米子市監査委員監査規程（令和2年米子市監査委員規程第1号）に従い実施した定期監査の結果に関する報告を、同条第9項の規定により、次のとおり公表する。

令和4年11月11日

米子市監査委員 野 坂 正 史

米子市監査委員 植 田 昭

米子市監査委員 中 田 利 幸

1 監査の種類

定期監査

2 監査の対象

健康対策課

3 監査対象の概要

健康対策課の課及び担当の配置は別図のとおりで、所掌する事務は次のとおりである。

- (1) 保健事業の総合企画調整に関すること。
- (2) 保健衛生指導に関すること。
- (3) 母子保健法（昭和40年法律第141号）の規定に基づく事務に関すること（こども総本部こども相談課と共管）。
- (4) 予防接種に関すること。
- (5) 成人の健康管理に関すること。
- (6) 母子の健康管理に関すること（こども総本部こども相談課と共管）。
- (7) 総合的な子育て相談に関すること（こども総本部こども相談課及び教育委員会事務局学校教育課と共管）。
- (8) 感染症の予防及びそのまん延の防止に関すること。
- (9) 健康増進法（平成14年法律第103号）で定めるところによる健康増進事業に関すること。
- (10) 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（平成10年法律第114号）第28条第2項の規定に基づくねずみ族、昆虫等の駆

除に関すること。

(1 1) 米子市保健センターに関すること。

また、令和 4 年度一般会計歳入歳出予算執行状況（令和 4 年 7 月末日現在）及び令和 4 年度介護保険事業特別会計歳入歳出予算執行状況（令和 4 年 7 月末日現在）は、別表のとおりであった。

4 監査の着眼点

予算の執行と経理事務及び物品の管理事務を重点とし、財務に関する事務が法令等に準拠して、適正かつ効率的に執行されているかどうかを着眼点として実施した。

5 監査の実施内容

(1) 監査の範囲

主として令和 4 年 4 月 1 日から同年 7 月末日までに執行された財務に関する事務

(2) 監査の期日

令和 4 年 9 月 2 9 日

(3) 監査を執行した監査委員

野坂正史・植田 昭・中田利幸

(4) 監査の方法

全件又は抽出により関係書類の検査及び関係職員からの聴き取りを行い、必要に応じ実査した。

6 監査の結果

監査の結果については、次のとおりである。また、改善又は検討を要する事項については、当該箇所に述べるとおりである。

なお、事務処理上細部にわたる留意すべき事項は、監査の時点で口頭により指摘したので、本報告には省略した。

(1) 予算の執行と経理事務

ア 資金前渡に関する事務については、適正に処理されていた。

イ 収入に関する事務については、次のとおりであった。

(ア) 使用料及び手数料においては、適正に処理されていた。

(イ) 国庫支出金においては、調定をしていないものがあったので、米子市会計規則（平成 1 7 年米子市規則第 4 4 号）の規定に基づき、今後、適正に処理すること。

(ウ) 県支出金においては、適正に処理されていた。

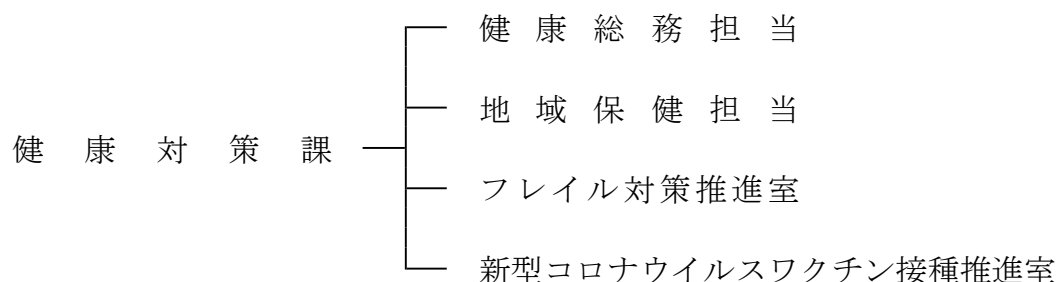
(エ) 諸収入においては、納入期限日を誤っているものがあったので、米

- 子市会計規則の規定に基づき、今後、適正に処理すること。
- ウ 報償費に関する支出事務については、適正に処理されていた。
- エ 需用費に関する支出事務については、適正に処理されていた。
- オ 役務費に関する支出事務については、適正に処理されていた。
- カ 委託料に関する支出事務については、次の不適切な処理があった。
- (ア) 委託料の算定を誤っているものがあったので、今後、適正に処理すること。なお、当該委託料は、精算済みである。
- (イ) 支出負担行為決議書において、正当決裁者の決裁を受けていないものがあったので、米子市事務専決及び代決規程（平成１７年３月３１日訓令第２号）の規定に基づき、今後、適正に処理すること。
- キ 使用料及び賃借料に関する支出事務については、支出負担行為額を誤っているものがあったので、地方自治法施行令（昭和２２年政令第１６号）の規定に基づき、今後、適正に処理すること。
- ク 負担金、補助及び交付金に関する支出事務については、適正に処理されていた。

(２) 物品の管理事務

- ア 備品の管理に関する事務については、備品台帳を基に、現品と照合した結果、数量の符合しないものがあったので、米子市物品管理規則（平成１７年米子市規則第４７号）の規定に基づき、今後、適正に処理すること。
- イ 郵便切手類の管理に関する事務については、郵券等払出票を基に、現品と郵便切手類出納（受払）簿とを照合した結果、数量は符合した。また、郵便切手類は、施錠することができる場所に保管されていた。

別 図 組織図



別 表 1

令和4年度一般会計歳入歳出予算執行状況（令和4年7月末日現在）

歳 入		(単位：円・パーセント)				
費 目	A 予 算 現 額	B 調 定 額	C 収 入 済 額	B － C 収 入 未 済 額	C／A	C／B
民 生 手 数 料	600,000	134,000	134,000	0	22.3	100.0
衛 生 費 国 庫 負 担 金	382,911,786	10,066,786	0	10,066,786	0.0	0.0
衛 生 費 国 庫 補 助 金	174,966,000	20,000,000	0	20,000,000	0.0	0.0
衛 生 費 県 負 担 金	10,757,000	0	0	0	0.0	—
衛 生 費 県 補 助 金	2,563,000	1,315,000	0	1,315,000	0.0	0.0
雑 入	158,156,000	61,868,269	1,751,311	60,116,958	1.1	2.8
合 計	729,953,786	93,384,055	1,885,311	91,498,744	0.3	2.0

歳 出		(単位：円・パーセント)				
費 目	A 予 算 現 額	B 支出負担行為額	C 支 出 済 額	A － C 予 算 残 額	C／A	C／B
老 人 福 祉 費	8,735,000	1,998,548	1,298,948	7,436,052	14.9	65.0
保 健 衛 生 総 務 費	338,297,000	122,584,416	103,812,329	234,484,671	30.7	84.7
健 康 増 進 事 業 費	356,924,000	14,026,306	10,262,866	346,661,134	2.9	73.2
予 防 費	1,171,459,786	346,362,622	274,737,088	896,722,698	23.5	79.3
合 計	1,875,415,786	484,971,892	390,111,231	1,485,304,555	20.8	80.4

別 表 2

令和4年度介護保険事業特別会計歳入歳出予算執行状況

(令和4年7月末日現在)

歳 入		(単位：円・パーセント)				
費 目	A 予 算 現 額	B 調 定 額	C 収 入 済 額	B ー C 収 入 未 済 額	C／A	C／B
地域支援事業手数料	1,650,000	226,950	209,100	17,850	12.7	92.1
合 計	1,650,000	226,950	209,100	17,850	12.7	92.1

歳 出		(単位：円・パーセント)				
費 目	A 予 算 現 額	B 支出負担行為額	C 支 出 済 額	A － C 予 算 残 額	C／A	C／B
一般介護予防事業費	66,931,000	10,815,831	6,226,369	60,704,631	9.3	57.6
合 計	66,931,000	10,815,831	6,226,369	60,704,631	9.3	57.6